

あなたの湯はきちんと管理できていますか？

レジオネラ菌対策

衛生管理チェックシート

該当する項目には○を、
該当しないものには×を
記入してください。

×の数が多くなるほど
レジオネラ属菌発生リスクが
高くなります。

施設名：

ご担当者：

記入日：

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	質問項目
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	浴槽、床面や排水溝にヌメリは無く清潔である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	カルキ臭やドブ臭など気になったことがない。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	アルカリ泉の温泉は利用しない。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	浴槽水の残留塩素濃度の管理はできている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	レジオネラ属菌が高い確率で検出される。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	受水槽や温泉タンクの清掃は定期的に行っている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	貯湯槽の法定清掃は毎年行っている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ヘアキャッチャーの清掃は毎日行っている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	浴槽水の残留塩素は1日4回以上測定し、記録を3年間保管している。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	レジオネラ菌の検査結果を施設内に掲示している。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	滅菌装置の整備は定期的に行っている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	高濃度塩素による消毒を週1回程度行っている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ろ過器・配管の薬品洗浄を年1回以上行っている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	レジオネラ菌検出時のマニュアルが整備されている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	従業員の安全・衛生指導が行えている。

汚染リスク

危険

バツの数8~15個

頼れるプロフェッショナル
にご相談を。

汚染リスク

注意

バツの数5~7個

レジオネラ菌対策の
基本は清掃と消毒です。

汚染リスク

低い

バツの数4個以下

しっかりとした管理が
出来ていると思われます。

レジオネラ菌の好む場所

- ・浴槽・洗い場などのヌメリ 露天風呂などの苔やカビ タイル・石の目地
- ・ろ過器の中 浴槽目皿の裏側 貯湯(温泉)タンク 循環配管の中 など

レジオネラ菌の予防には 配管ろ過の洗浄 PCトレス



バイオフィルムを強力除去し、汚れをしっかりと洗浄します。
強力な殺菌効果でレジオネラ属菌の温床となるバイオフィルムを
除去して殺菌。レジオネラ対策としても有効です。
緩やかなカルシウムスケール除去作用バイオフィルムの足場となる
カルシウムスケールを溶解し、レジオネラ属菌発生要因を除去します。
3ステップで簡単施工。本剤のみで中和まで完結します。
有毒ガスは発生しません。安全な薬剤を使用しているから作業も安心です。

 関東保全サービス

〒354-0035 埼玉県富士見市ふじみ野西4-3-3

TEL:049-264-7431 FAX:049-264-7420